



音羽通信

令和8年1月8日 第10号
文京区立音羽中学校
文京区大塚1丁目9番24号
校長 齊藤 正富

令和8(2026)年を迎えて

新しい年、令和8(2026)年を迎えました。本年もよろしくお願い申し上げます。

さて、今日から始まった3学期。始業式で元気に登校した生徒に安堵しました。今後、各学年とも行事として、校外学習(1年区内めぐり、2年鎌倉方面、3年未定)、展示発表会(3月3日~6日、7日保護者参観)が予定されています。今年度も3学期を残すのみとなり、3年生は進路決定に向けて、すでに出願が始まり、これから受験の時期となります。引き続き保護者の皆様と連携を図り、生徒が最良のコンディションでこの試練に立ち向かい、目標が叶えられるよう支えてまいります。一方、来年度に向けた準備に入る時期でもあります。次年度の入学希望も、現6年生からは昨年を上回る入学希望が寄せられております。本校の取組が評価されていると受け止めており、引き続き「丁寧で面倒見の良い」教育を実践し、音羽中学校が『自己実現できる学校』、『文京一の学校』、『保護者、地域とともにある学校』となるよう、「本気」で取り組んでまいります。この一年も、本校生徒の活躍の場面を皆様にご覧いただけるよう、さまざまな教育活動を展開することで、生徒の成長を支えてまいります。

保護者の皆様、地域の皆様には、「チーム音羽」の一員として、次の2点をお願い申し上げます。

- ◇ 本年も学校行事、部活動、土曜授業公開等のお子様の活動を積極的にご参観いただき、お子様の様子をご覧いただきたいと存じます。
- ◇ こどもは地域で育てるものです。お子様や本校生徒に限らず、言動等が気になるこどもたちを見かけましたら、できる範囲でお声かけいただくとともに、大塚警察署(03-3941-0110)、近隣の小学校または音羽中学校(03-3947-2771)にご一報ください。引き続き本校の取組へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

併せて、保護者、地域とともにある学校を具現させるために、引き続き次の4点の取組を進めます。

- ◇ 本校がコミュニティ・スクール(学校運営協議会設置校)であり、地域の皆様が学校運営に参画する制度を取り入れていることの周知を進めてまいります。
- ◇ 地域学校協働本部の設置校として、運動会、職場体験、進路模擬面接などの取組における地域の皆様のご協力を充実させるとともに、制度についての周知を進めてまいります。
- ◇ 近隣の小学校、幼稚園などの教育機関、保育園、町会、青少年健全育成会、各町会等が運営する諸行事に、本校生徒が参加する機会をいただき、地域コミュニティに参画する意識を醸成してまいります。
- ◇ 保護者の皆様には、PTA活動を軸に、保護者会、教育相談、各種の発信、皆様による学校評価等による教職員との連携の機会、諸活動への参加の機会が増えるよう取り組んでまいります。

昨年来、私たちの身の回りにあるさまざまな不安が、十分払拭されないまま今に至っています。学校では、毎日いただく給食を一食当たり¥400で賄いますが、数年前よりも2割以上高くなりました。毎月給食にかかる食材費の決裁をしていて、あらゆる食材の価格高騰には驚かされています。また、昨夏に訪れた奥能登地方では、一昨年元旦の地震、同年秋の水害からの復興が順調でないと感じました。さらに、世界を見れば今なお争いが続く地域があり、私たちを取り巻く情勢は安定していると言い難い状況です。一刻も早く、誰もが安心して生活できるよう願うばかりです。

最後に、感染症については、昨年10月頃以降インフルエンザ等が収束しておりません。流行のピークはこれからとも言われております。改めて保護者の皆様には、お子様の登校前の健康観察を含めて、感染予防、学校を介する感染拡大の防止へのご理解ご協力をお願いいたします。本校は、生徒と教職員の安全を最優先に考え、学校をより一層安心して生活できる場にするために、本年も教育活動を展開してまいります。

【教職員の配置について】

関口 裕隆 教諭に第一子(男児)が誕生しました。おめでとうございます。すでにお知らせしたとおり、関口教諭は、12月1日より3月31日まで育児休業を取得しております。同日より1年2組担任を西田千恵子主任教諭に変更し、代替教員として富田 和海(とみた かずみ)教諭が着任しております。

本校1階メディアルームに勤務する学校図書館支援員の 高津 美緒 さんが退任され、1月1日付で師岡 展子(もろおか のぶこ)さんが着任いたしました。